

# 総務建設常任委員会協議会 説明資料

令和5年10月20日

新庁舎整備について

---

## 資 料

---

新庁舎整備の考え方について ..... 1～4

総 務 課

新庁舎整備の考え方について

	内 容	基本構想・基本計画	見直し案
1	整備の方向性	現庁舎の <b>耐震補強の検討</b>	現庁舎の <b>建替え</b>
2	設置場所	現庁舎敷地内 (北側駐車場敷地)	
3	階数	地下1階	地下 なし
		地上2階(南側) 4階(北側)	
4	構造	鉄筋コンクリート造	構造は問わない 鉄筋コンクリート造 鉄骨鉄筋コンクリート造 鉄骨造など
5	延床面積	約 5,000 m <sup>2</sup>	
6	1階の機能構成	玄関ホール 町民交流・協働スペース 保健センター機能	
		行政機能 (町民対応窓口、執務エリア)	—
		—	会議室(大・中・小) 相談スペース 議場(多目的ホール)

内 容		基本構想・基本計画	見直し案	
7	津波対策	(1) 対策の 方向性	【対策1】 北側駐車場敷地への移転 (地盤高：+3.5m)	
			【対策2】 防護壁で受け止める	【対策2】 腰壁・止水板で受け止める
				【対策3】 1階フロアは受け流す
	(2) 対策方法	立体駐車場＋防護壁	立体駐車場＋防護壁 なし	
			腰壁・止水板設置（1階） 行政機能を2～4階に配置	
(3) 費用	11.88 億円	—		
8	駐車場へのアクセス	対面通行（2車線）	一方通行（1車線）	
	駐車場出入口	入口：国道 出口：国道	入口：国道 出口：保健センター側	
9	現庁舎敷地の跡地利用	立体駐車場＋防護壁	立体駐車場＋防護壁 なし	
		平面駐車場 緑地		
10	事業手法	従来方式 (設計、工事別発注)	DB方式 (設計施工一括発注)	
11	事業費	庁舎	32.50 億円 〔 庁舎本体工事 既存庁舎解体費 設計費 〕	32.50 億円 〔 庁舎本体工事 既存庁舎解体費 設計費 〕
		駐車場	11.88 億円 〔 立体駐車場＋防護壁 〕	—
		計	44.28 億円	32.50 億円

	内 容	基本構想・基本計画	見直し案
12	財源	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本庁舎建設基金 14.00 億円</li>   <li>・ 町単独費 30.28 億円</li> <hr/> <li>計 44.28 億円</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【R7年度中完成】</li> <li>・ 本庁舎建設基金 14.00 億円</li> <li>・ 交付税措置 (緊急防災・減災事業債) 15.40 億円</li> <li>〔 充当率 100% 地方交付税措置率 70% 〕</li> <li>・ 町単独費 3.10 億円</li> <hr/> <li>計 32.50 億円</li> </ul>
13	スケジュール (完成予定時期)	基本構想時：R7年度 基本計画時：R8年度	R7年度

【参考】新庁舎整備費用財源計画

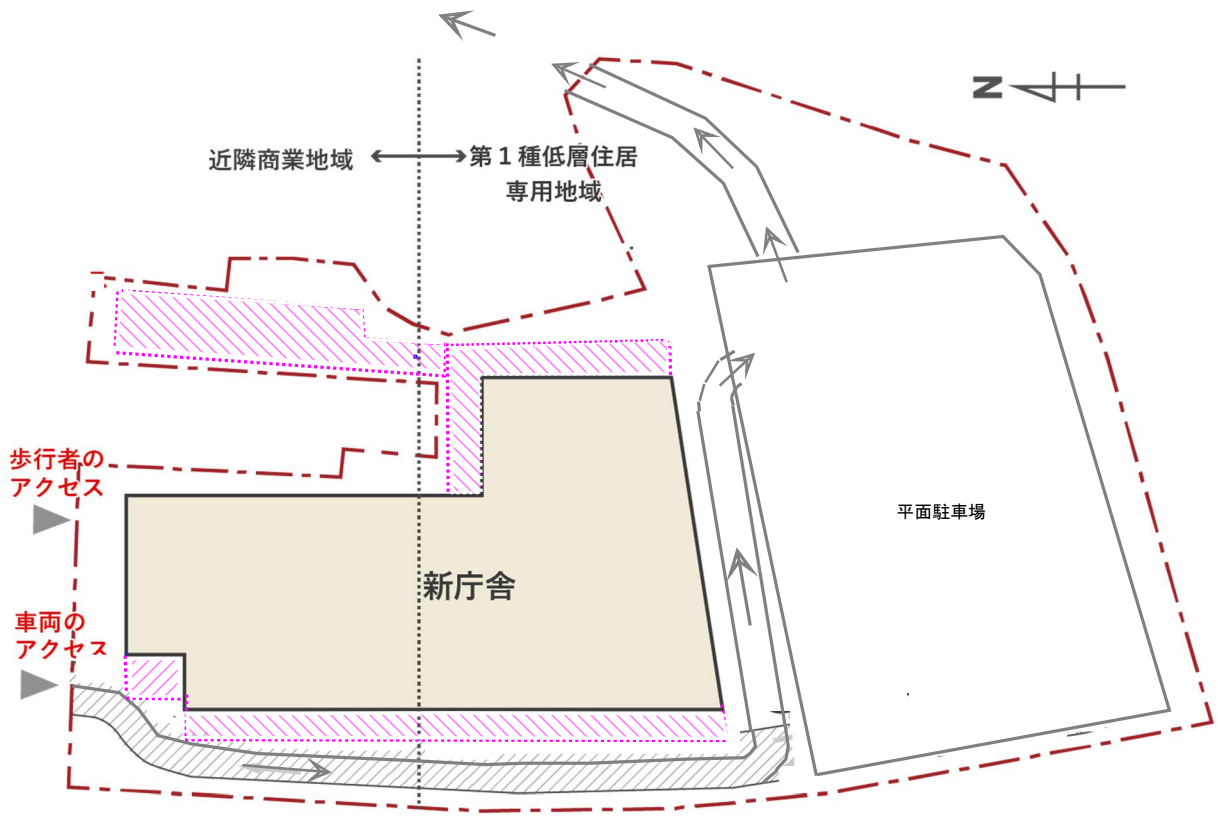
①基本計画

44.28 億円	
町負担額 14.00億円	町債 30.28億円
本庁舎建設基金 14.00億円	町単独費 30.28億円

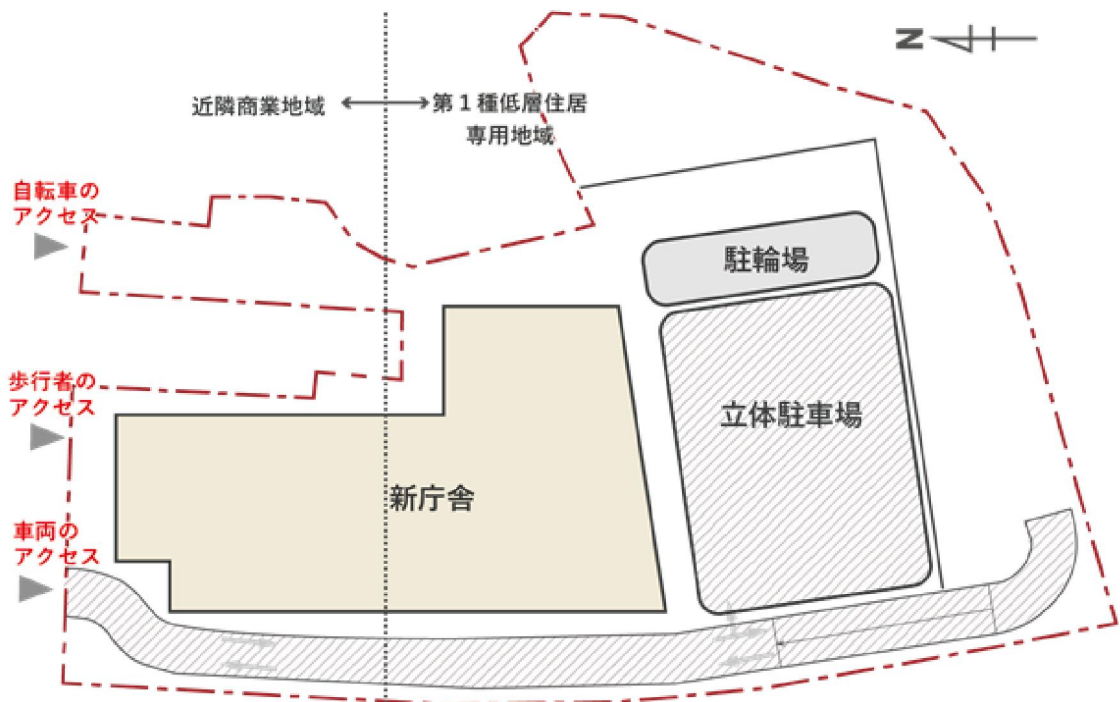
②R7年度中に完成 (緊急防災・減災事業債を活用)

<緊急防災・減災事業債 充当率100% 地方交付税措置70%> R7年度まで(時限措置)

32.50 億円		
町負担額 10.50億円	町債【緊急防災・減災事業債】 22.00億円	
本庁舎建設基金 14.00億円	交付税措置 15.40億円	町単独費 3.10億円
← 交付税措置率70% →		



検討している配置計画イメージ



基本計画時の配置計画イメージ